「行方不明の看板娘」

概要：消えた看板娘。実は貴族からプロポーズされたのだが……彼女には恋人がいた。

これを機に人生をやりなおしたい、と考えた彼女は駆け落ちをしたのだった！！

ハンドアウト

依頼主：マスター

看板娘のローラが行方不明になってしまった。特徴は金髪。ひょっとしたら彼女を気に入っていた貴族様にさらわれたのかもしれない。心配だから、探してくれ。

初期証拠カード「酒場のローラ」に対して

商人「うん？一昨日、いろいろと旅道具を買い込んでいたぞ。旅行にでも行くんじゃないか？」

　　**証拠カード「旅支度」を渡してください。**

靴磨き「昨日、美容院に入っていくのをみたぞ。たしか赤毛に染めていたな……。せっかく綺麗な金髪をしていたのに」

**証拠カード「赤毛のローラ」を渡してください。**

記者「ああ、ローラと言えば、なかなかの器量よしだよ。貴族様からプロポーズを受けたって、もっぱらの噂だよ」

**証拠カード「貴族のプロポーズ？」を渡してください。**

貴族「ローラだって……！！いや、私は何も知らんぞ！！」

学者「うーん・・なじみ深い名前ではあるが・・私は酒場にはいかないからなぁ……」

「貴族のプロポーズ」に対して

貴族「ああ……フラれたよ。付き合ってる彼氏がいるらしくてなぁ……誰かは知らんが。そして彼女はいなくなってるだろ？私としては権力使って云々という気はないのに……残念だ」

他「ああ……ごく最近の話だよ。2日くらい返事を伸ばして、結局貴族様はフラれたらしい。まぁ、貴族様からプロポーズなんてされたら町娘はビビっちまうよなぁ……OKするならともかく、断るとなると、相手は権力者。ちびるね」

「赤毛のローラ」に対して

記者「ああ……。そういえば関係あるかは知らないが、学者先生の助手のジャックが、

　　　赤毛の女性と馬車に乗ってるのを見たな」

**証拠カード「ジャックと馬車」を渡してください。**

他「ローラが赤毛に？いや、知らないけど。貴族様のプロポーズとなんか関係があるのかな？」

「旅支度」に対して

靴磨き「うーん……関係あるかはわからんが、学者先生のとこのジャックも旅支度をしていたな」

マスター「ええ？ローラが旅支度をしていたって？知らなかった……」

貴族　「……こう思いたくはないが、私が原因なんだろうね……やっぱり」

学者　「ローラ……彼女の旅支度についてどうして私が知ってるのかね？」

新聞記者「ああ……ローラさんから、いくつかの土地について聞かれましね。たしか」

証拠カード「ジャックと馬車」に関して

学者「ジャックは、先日をもって助手をやめたが……あいにくと彼のプライベートには、

　　　私は興味ないのでね」

何かを隠している様子でお願いします。

貴族「ジャック……？生憎と私には縁がないが……？」

記者「ああ……ジャックさんといえば、学者先生の助手でローラさんの彼氏ですよ。

たぶんその女性はローラさんで間違いないと思いますよ。」

　　**証拠カード「ジャックとローラ」を渡してください。**

他「ああ、ジャックは学者先生にはいろいろお世話になっている、とよく言っていたな。」

証拠カード「ジャックとローラ」に対して

学者「ジャックと馬車」と同様に対応してください

貴族「……なるほど……ローラの彼氏はジャックというのか。知ったところで、もう私には関係ないが……」

他「へえ。ローラの彼氏はジャックだったのか。そいつはしらなかった」

「旅支度」「貴族のプロポーズ」「ジャックとローラ」に対して

学者「そこまで調べがついているのか……。なら話そうか。ローラとジャックはこの町を出て行ったよ。くれぐれも貴族様には内緒にしてくれ……」

　**真相カード「駆け落ち」を渡してください。**

貴族　「なるほど……私は本当にローラにはすまないことをしたな……学者先生に聞いてくるのがいいだろう……さすがに教えてくれるだろうよ」

他　　「ああ……これは。駆け落ちかな……なんにせよ、学者先生に聞くのがいいだろう」